

入学式 2022 年 4 月 6 日 式辞

新入生の皆さん、おめでとうございます。

ラオス、タイ、マレーシアからの留学生 3 名を含め、皆さんのご入学を心より歓迎します。

また、本日はコロナ禍のため、モニター越しになってしまいましたが、保護者の皆様におかれましても、ご子息ご令嬢様の晴れの日を、お祝い申し上げます。本校は、学生たちの自立に向けた学びを、全力で支援します。何とぞ、本校の教育にご理解賜りますと共に、ご家庭におかれましても、ご子息ご令嬢様の成長を支えるべく、対話や見守りをお願いいたします。

日本独自の教育制度である高専制度は今年 60 周年を迎えます。本校では、令和 7 年に創立 60 年を迎えますが、これまで 8,500 人を超える卒業生を送り出しています。彼らは、本校での研鑽の日々を乗り越え、実践力のある人財として、社会で活躍してくれています。皆さんも、福井高専の学生としての誇りと責任を持ちつつ、実践力を身につけるための研鑽の日々を送ってください。

卒業生の多くが、本校を選んで正解でしたと言っています。皆さんの中には、進路選択で迷われた方もおられるかも知れませんが、私は、ここで皆さんに「福井高専を選択して正解です。」と断言します。しかし、同時に「必ず正解にしましょう。」とエールを贈りたいと思います。

人は誰しも、過去行ったこと、現在行うこと、そして、未来に行わなくてはならないこと、の 3 つの問題と向き合っています。本日は、皆さんがこれから学生生活を送る中で出会う 3 つの問題と、それを解決する 5 つの方法についてお話ししたいと思います。それらは、ある意味、当たり前であり、学校が存在することの意味でもあります。

1 つ目は、知識や技術を身につけるという問題です。

本校に限らず、学校は、一人ひとりが自立し、社会全体で幸せに生きるための方法を学び、身につけるところです。

例えば、美味しい卵焼きを食べると、幸せを感じる人もいるでしょう。この「美味しい卵焼き」という命題は、数学や AI を駆使することで答えが出ます。この数学や AI を駆使する方法を、学ぶ所が学校です。ただし、ここで答えとして導かれた美味しい卵焼きの味は、おそらくお母さんの作った卵焼きには敵いません。

学びの本質は、私たち教員が何を教えたかではなく、皆さんが何を身につけたかにあります。

社会を取り巻く様々な課題には、既に教科書に答えが書いてある課題と、そして、教科書には答えが載っていない課題があります。皆さんが本校を卒業して、科学技術者として社会に出たときに、教科書に答えが書いてある課題が分からないようでは困ります。また、教科書に載っていない課題については、答えを導き出す方法を、様々な講義や研究を通じて学んでいただきます。

2つ目の問題は、健康な体と健全な心をつくるということです。

人並み以上の健康な体を作るには、鍛錬も必要ですが、病気をしないためには、食事、運動、そして、睡眠などの基本的な生活習慣を身につけることが大切です。また、健全な心は、様々な場面で現れる問題に対して、何が正しいのかを考えながら行動するように努めることで醸成されます。学校における、クラス運営、クラブ活動、学生会活動、そして、寮生活など、誰もが成長しようとする社会では、自ずと何が正しいのか考えなければならない場面に遭遇します。

そして、3つ目の問題は、将来の生き方を見つけることです。

これは社会の中での役割を探すとも言えます。人は、習得した能力が高く多様であるほど、社会における役割の選択肢が増えます。しかし、いくら能力を蓄えても、社会での役割を見つけられないと、いつまでも道に迷うことになります。

将来の生き方で迷わないためには、知識や技術を身に付け、健康な体と健全な心を作るだけでなく、様々な体験や人との交流を通じて社会の仕組みを学び、そして、自分の役割を探す努力が必要ということです。

いかがでしょうか。大変だなど思われた方もおられるかも知れません。

しかし、登山で険しい山を克服した時に、あるいは、スキーで目の前のコブを乗り越えた時、なんとも言えない達成感を感じるように、人生で出会う問題も成長を促す一つの勉強、修行とも言えるでしょう。卒業生が本校を卒業して正解だったというのは、本校で多くの問題を体験し、そして、乗り越える修行ができて良かったということです。

では、これらの問題を乗り越える5つの方法を簡単に紹介します。

1つ目は、問題の種を溜めないこと。例えば、宿題などを溜めないことです。問題は小さな内に処理することが大切です。そのためにも毎日、自宅や寮で学習する基本的な生活習慣を身につけてください。

2つ目は、色々なことを他人と比較しないこと。自分の生き方を大切にしてください。自分の生き方を見失いそうになったら、学生相談室やクラス担任に相談してみてください。

3つ目は夢を持つこと。あるいは、具体的な目標を持つことです。夢や目標は、自ずとプラスのエネルギーを生み出します。

例えば、宇宙飛行士になって月面に降りたい、これは、大いなる夢です。しかし、この夢に近づくために、JAXA に就職したい、あるいは、ロケット産業に関わりたいと考える。これは、実現する可能性のある目標になります。

4つ目は、日常の小さな幸せを大きく喜ぶこと。趣味を持つことも良いと思いますが、ゲームとの付き合い方についてはよく考えてください。ゲームで遊んでも、ゲームに自分の人生を弄ばれて、大切な時間を浪費してはいけません。

そして、最後の5つ目は、皆さんの周りの人や、ものとの関係を大切にすることです。今日、皆さんは、真っ白な状態で入学しました。どんな色をつけるのかは、皆さんの自由です。しかし、この自由は、極めて多くの関係で出来ている社会の中での自由です。今日からまた新しい友人もできるでしょう。家庭、学校、地域などの社会は、人だけではなく、自然や様々な物質が関係し合い、支え合うことで成り立っています。より良い関係を築くには、モラルや挨拶などのマナーを大切にすることです。どうか、そうした社会における人権や命、そして、様々な物質との関係を大切に、信頼される人物となってください。

「人にして、遠き慮り無ければ、必ず近き憂い有り」とは孔子の言葉ですが、将来のことを考えて、今、準備しておくことが大切ということを言っています。

皆さんの高専生活が、充実したものとなりますよう祈念して、式辞とします。

令和4年4月6日

福井工業高等専門学校長 田村隆弘